

■ 普及指導現地情報 ■

福岡指導区

「コープの森づくりワークショップ」
～森林資源の保全と活用について～

Fコープ生活協同組合（篠栗町）が、「自然環境の保全と共生」の取組の一環としてワークショップを開催しました。

Fコープでは、福岡市水道局の「水源の森林づくり共働事業」に参画し、1期5年間で植栽し、森を育てる環境活動に取り組めます。

今回、事業の実施に先立って、課題の抽出や議論を深めながら地域や行政との協議の場を持つためのワークショップを開催。林業普及指導員としての立場から、森林資源の保全と活用についてのレクチャーを行いました。

今後も機会を捉えて、ワークショップ等の環境活動への支援ができればと考えます。



レクチャーの様子とFコープの情報誌（抜粋・転載）

★流木の原因は森林の機能を超える豪雨、林野庁現地調査

林野庁は、7月19日～21日に実施した「九州北部豪雨に伴う流木災害等現地調査」の結果概要をまとめた。森林の土砂崩壊防止機能などの限界を超える記録的豪雨によって山腹崩壊等が発生したとの見方を示した。また、作業道が原因となって崩壊が発生した箇所は、「確認できなかった」とした。同庁は、必要に応じて追加調査を行う予定。→詳しくは、下記（↓）を参照。

「平成29年7月九州北部豪雨に伴う流木災害等現地調査結果(7月19日～21日)の概要について」

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/tisan/170721.html>

過去の「普及活動情報」などは、裏面アドレス・QRコードからどうぞ！

■普及指導現地情報■

飯塚指導区

「主伐の生産性向上研修」 ～実践研修始まる～



県資源活用研究センターでの4日間の集合研修が終わり、福岡県広域森林組合（北支店）では、7月11日から“実践研修”を行っています。

現地は宮若市縁山畑の約5.2haのスギ・ヒノキ林。現地調査の後、区域を5つのエリアに分割し、データ分析や作業方針、目標設定を入念に行いました。

明確な目標設定を行うことで、迷いが少なくなり無駄な作業が減る、危険な場所を回避し作業事故が発生しなくなる等、生産性向上が期待できます。

今後は作業の進捗に合わせ、行程調査や日報管理等の指導を行っていく予定です。

■お知らせ■

◆資源活用研究センター研修・行事

※日程は変更となる場合があります。ご確認ください。

- | | |
|--------------------|---------------------------|
| ・ 8月29日（火）～30日（水） | 全森連主催プランナー育成研修（京都森林組合） |
| ・ 9月 5日（火）～ | 架線講習（水源の森主催：資源活用研究センター） |
| ・ 9月 6日（水）～ | 緑の雇用研修（水源の森主催：資源活用研究センター） |
| ・ 9月14日（木）～15日（金） | たけのこ栽培塾（資源活用研究センター） |
| 9月28日（木）～29日（金） | // |
| ・ 10月23日（月）～25日（水） | しいたけほだ場コンクール（現地） |
| 10月31日（月）～11月1日（水） | // |
| ・ 10月24日（火）～25日（水） | 主伐の生産性向上研修（現地視察等） |

◆平成29年度「福岡県森林づくり活動安全講習会」※の募集を開始しました！

基礎講座、手道具基礎編、動力編の3コースで6月4日から開講しています。
参加者は森林ボランティアに興味のある方はどなたでも。
詳しくは「福岡林業普及ネット」イベント紹介ページをご覧ください（右記QRコード）



「普及活動情報」についてはこちら

福岡県の森林・林業に関するイベントや普及指導に係る情報等を掲載しています。

「福岡林業普及ネット」
（福岡県林業改良普及協会）

<http://fukuoka-ringyou-fukyu.net/>



「試験研究成果等の情報」についてはこちら

福岡県の森林・林業に関する試験研究成果情報等を掲載しています。

「福岡県農林業総合試験場
研究情報システム（FARCIS）」
（福岡県農林業総合試験場ホームページ）

<http://farc.pref.fukuoka.jp/farc/farcis.htm>

